



2026年1月30日

各 位

会社名 平和不動産株式会社
代表者 代表執行役社長 土本清幸
(コード 8803 東証プライム・名証プレミア・福岡・札幌)
問合せ先 執行役常務 経営企画部長 青山 誉久
(TEL 03-3666-0182)

通期業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、2025年4月30日に公表いたしました2026年3月期通期の連結業績予想、及び2025年5月16日に公表いたしました2026年3月期の1株当たり配当予想について下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期の連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 49,000	百万円 13,900	百万円 11,700	百万円 9,700	円銭 145.22
今回修正予想(B)	50,500	14,800	12,700	10,300	154.63
増減額(B-A)	1,500	900	1,000	600	9.41
増減率(%)	3.1	6.5	8.5	6.2	6.5
(ご参考)前期連結実績 (2025年3月期)	42,075	13,196	11,651	9,565	141.55

[修正の理由]

前回公表(2025年4月30日公表)の通期業績予想に対して、ビルディング事業におけるオフィス・ホテル事業収益及びアセットマネジメント事業におけるアセットマネジメント収益等が増加する見込みとなったことなどにより、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表予想を上回る見通しとなったことから、通期の連結業績予想を修正いたします。これにより、中期経営計画で目標として掲げる連結営業利益及びEPS(1株当たり当期純利益)を1年前倒しで達成するとともに営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高益となる見込みです。

なお、営業利益は2024年3月期より3期連続、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は2025年3月期より2期連続で過去最高益となります。

2. 2026年3月期の配当予想の修正の内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年5月16日公表)	36円00銭	52円00銭 (普通配当37円00銭) (特別配当15円00銭)	88円00銭 (普通配当73円00銭) (特別配当15円00銭)
今回修正予想		57円00銭 (普通配当42円00銭) (特別配当15円00銭)	93円00銭 (普通配当78円00銭) (特別配当15円00銭)
当期実績	36円00銭		
前期実績 (2025年3月期)	63円00銭	109円00銭 (普通配当79円00銭) (特別配当30円00銭)	172円00銭 (普通配当142円00銭) (特別配当30円00銭)
(株式分割後換算)	(31円50銭)	(54円50銭) (普通配当39円50銭) (特別配当15円00銭)	(86円00銭) (普通配当71円00銭) (特別配当15円00銭)

(注)2025年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、2025年3月期実績につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の金額を記載しております。なお、参考として株式分割後換算の1株当たり配当金の前期実績を表中のカッコ内に記載しております。

[修正の理由]

2026年3月期の配当予想について、期末の1株当たり配当金を52円(普通配当37円、特別配当15円)と公表していましたが、連結業績の状況等を勘案し、期末の1株当たり配当金を前回公表予想から5円増額し57円(普通配当42円、特別配当15円)といたしました。これにより、1株当たり年間配当金の予想は既に実施した中間配当金36円と合わせ93円(普通配当78円、特別配当15円)となります。

なお、株式分割後換算の1株当たり年間配当金の前期実績86円(普通配当71円、特別配当15円)からは7円増配となり、2017年3月期より9期連続の増配となる予定です。

※本資料に記載されている予想数値等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、業況の変化等により、大きく異なる可能性があります。

以上